

和歌山大学 システム工学部

学校のウェブサイト <http://www.wakayama-u.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

平成27年度以前のカリキュラムでの組み合わせパターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	景観生態学 生態環境実験実習 水土環境実験実習
ビオトープ論	森林環境学 環境緑化法 生態環境実験実習 水土環境実験実習
環境関連法	建築・環境法規
専門科目	
計画部門	建築・環境法規 生態環境実験実習 水土環境実験実習
施工部門	緑地環境学 環境緑化法 生態環境実験実習 水土環境実験実習

平成25年10月3日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

和歌山大学 システム工学部

学校のウェブサイト <http://www.wakayama-u.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

平成28年度以降のカリキュラムでの組み合わせパターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	ランドスケープ・エコロジー 生態環境実験実習 水土環境実験実習
ビオトープ論	森林環境学 環境緑化法 生態環境実験実習 水土環境実験実習
環境関連法	建築・環境法規
専門科目	
計画部門	建築・環境法規 生態環境実験実習 水土環境実験実習
施工部門	緑地環境学 環境緑化法 生態環境実験実習 水土環境実験実習

平成29年2月28日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏 名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を 平成 () 年 () 月 () 日 に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
平成27年度以前のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習	生態学、ビオトープ論、計画部門
		環境緑化法	ビオトープ論
		景観生態学	生態学
		建築・環境法規	環境関連法、計画部門
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習	生態学、ビオトープ論、計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署 名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏 名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を 平成（ ）年（ ）月（ ）日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)
なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
平成28年度以降のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習	生態学、ビオトープ論、計画部門
		環境緑化法	ビオトープ論
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規	環境関連法、計画部門
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習	生態学、ビオトープ論、計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署 名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を 平成 () 年 () 月 () 日 に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいたします。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
平成27年度以前のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習	生態学、ビオトープ論、施工部門
		環境緑化法	ビオトープ論、施工部門
		景観生態学	生態学
		建築・環境法規	環境関連法
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習	生態学、ビオトープ論、施工部門
		緑地環境学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	和歌山大学 システム工学部 を 平成 () 年 () 月 () 日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

和歌山大学 システム工学部 環境システム学科			
平成28年度以降のカリキュラムでの組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		水土環境実験実習	生態学、ビオトープ論、施工部門
		環境緑化法	ビオトープ論、施工部門
		ランドスケープ・エコロジー	生態学
		建築・環境法規	環境関連法
		森林環境学	ビオトープ論
		生態環境実験実習	生態学、ビオトープ論、施工部門
		緑地環境学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名